

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

先週金曜日のドルレアルスポット相場は全般的に材料難だったことから小動きでした。朝方は3月の経済活動指数が市場予想を下回ったものの、全般的に新興国通貨が堅調だったことから前日比レアル高の2.21台前半で取引されました。その後2.21を挟んでもみ合いとなりましたが、レアルを買い進める材料にも乏しく閑散な取引が続きました。午後は週末を控えて小動きとなり、結局2.21台前半で引けています。

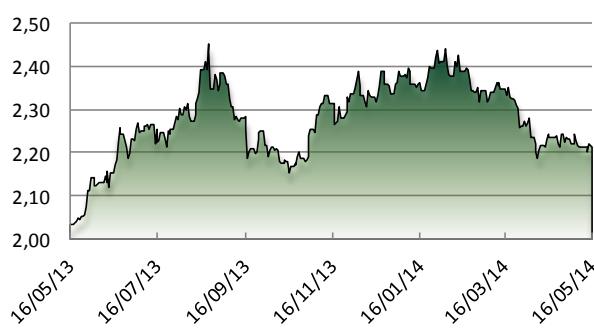
3月の経済活動指数は前月比0.11%減と市場予想の0.1%減を下回りました。これは2月分が0.24%増から0.02%増へ下方修正されたことを勘案するとかなり弱い数字だったと言えます。3月の小売売上高が予想以上に悪化したように高水準のインフレが経済活動全般を抑えた形となっており、今月27、28日に開かれるCOPOMでは金利据え置きの可能性が高まりました。中銀は累積利上げの効果が今後現れると繰り返し強調していますがスタグフレーション的な様相は否めません。4.5%のインフレ目標中間値を達成するためには本来更なる利上げが必要と思われますが、これ以上景気を停滞させるわけにもいかず綱渡りの金融政策が続きます。また、度重なる財政目標の未達を考えればこれ以上の財政刺激も現実的ではありませんが、ルセフ大統領はインフレ率を大きく上回るボルサファミリア増額を打ち出す等再選優先の短期的視野から抜け出しています。市場は選挙まで期待を繋ぐ可能性もありますが、その後は新政権の真価を問う形となるでしょう。

マーケットデータ

Indicator	Unit	5月15日	5月16日	前日比	4月16日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	45,76	45,84	+0,08	45,57	+0,27
USD / BRL Spot	BRL	2,2196	2,2148	-0,0048	2,2434	-0,0286
USD / JPY Spot	JPY	101,58	101,50	-0,08	102,23	-0,73
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	53.856	53.976	+120	51.201	+2.775
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	151,5	153,4	+1,9	157,3	-3,9
Brazil 5yrs Gov. Bond	%	12,18	12,16	-0,02	12,56	-0,40
DI Future Jul15 (金利先物)	%	11,45	11,43	-0,02	11,63	-0,20
3 Months US Dollar Libor	%	0,226	0,229	+0,003	0,228	+0,001
CRB Index (国際商品指数)	Index	307,1	305,9	-1,2	309,7	-3,8

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



リアル円スポットチャート

